

No. 16

事例の区分

事業区分	砂防・治山・森林整備事業
配慮概要	間伐材等を用いた景観配慮

事業の概要

事業名	急傾斜地崩壊対策事業
実施場所	鳳珠郡能登町笹川地内
事業主体	石川県（担当課：砂防課）
実施期間	平成11年度～平成14年度
全体事業費	450,000千円
事業規模等	斜面上部区間:約60m
事業概要	公共事業への天然資源の利用による環境に優しい工法として土留柵工、木柵工及び転落防止柵工を採用し、森林資源の持続的利用の観点から、間伐材等の利用の推進を目的に実施した。

環境配慮の内容

- ・下部斜面に、落石対策として木柵を利用した。
- ・上部斜面に、植生の客土用土留柵および落石防護用の木柵に地元産間伐材を利用した。

環境配慮の結果

- ・村が建設した小学校を含めて、四季折々の花が咲く村の中央公園としての景観が作られた。

今後の留意事項等

- ・長期的な効果を期待する場合には耐久年数を確保する必要があることから、木材の規格や防腐処理等を検討する必要がある。

